



優良な農地があります！！

湯野新園芸団地（仮称）のご紹介



高梁市では、備中町湯野地区に新たに造成する園芸団地へ入植し、「トマト」か「ぶどう」の栽培に取り組む方を募集しています。田舎に移住して本気で農業をしようと考えている方、是非ご検討ください。

👉 おすすめポイント 1

湯野新園芸団地（仮称）では、造成前から行政関係者と地元生産者が協議を重ね、トマトやぶどう栽培に適したほ場条件の整備に取り組んでいます。



👉 おすすめポイント 2

地域の新規就農者受入組織「湯野農地プラン」が、岡山県、高梁市、JA晴れの国岡山と連携して、入植者の住居確保や栽培技術習得を全面的にバックアップします。



👉 おすすめポイント 3

高梁市は、高収益作物である「トマト」と「ぶどう」の県内最大の産地です。高い技術力とマーケティング戦略に基づくブランド化の取り組みにより、高単価販売の面で有利です。



👉 おすすめポイント 4

高梁市は、新規参入者の受入実績が豊富です。地域には同じような境遇の先輩農家がたくさんおり、相談相手に困りません。後継者クラブ活動など若者の活動も活発です。



高梁市ってどんなまち？

岡山市から「特急やくも」で約35分の、山あいにある静かな街です。

近世、幕藩体制のもと松山藩として栄え、特に幕末から明治にかけては、山田方谷を始め、三島中洲や川田甕江、留岡幸助など時代を支えた様々な人材を輩出しました。

現在では、天守が現存する唯一の山城「備中松山城」や日本遺産「吹屋ふるさと村」、岡山県下最大の盆踊り「備中たかはし松山踊り」などが有名です。



湯野地区ってどんなところ？

湯野地区は高梁市西部、標高500mの高原地帯にあり朝晩の寒暖差が大きく、夏秋トマトやピーナーネの栽培に適した地域です。

特に夏秋トマトは50年以上の栽培の歴史があり、岡山県のトマト栽培を牽引する存在で、高い技術力を誇ります。

日本を代表するトマト品種「桃太郎トマト」の開発にも協力し、その縁から新しいトマトには、岡山にゆかりのある「桃太郎」の名前が付けられました。



(番号は就農者受入がある地域)

「湯野農地プラン」ってなに？

湯野地区の農業者が、トマトとぶどうの新規就農者確保を主たる目的として活動している組織です。新規就農者の住宅確保や技術習得支援だけでなく、「湯野農地プラン」が運営するお試し住宅を活用した短期農業体験や、現地見学の対応等の活動を行っています。



高梁地域の最新情報は
こちらをご覧ください！

高梁地域の就農情報

検索

